

藝園草牧

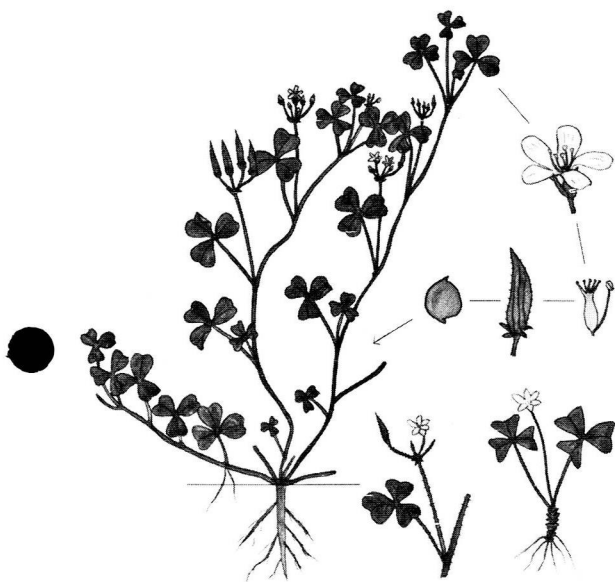


雪印種苗株式会社

畑作の主な雑草の図説 IV

農林省農事試験場

荒井正雄(農博)



カタバミ

16. カタバミ

畑地、路傍・庭園などにはえる多年生草本で、暖地では冬でも枯れずに生育していることが多いようです。根ぎわから多くの枝茎をだして地面をはい、長さ10~30cmくらいになります。

葉は長い葉柄をつけ互生し、3枝の小葉からなる複葉です。小葉はさかさ心臓形をしており、昼間は開き夜間は閉じます。

茎葉全体は緑色のもののほかに赤・うす赤などの品種があります。葉腋から花柄をだして、その先に5~6個の有柄の黄色い花をつけます。

カタバミと似ており、畑によく生えるものにムラサキカタバミがあります。この草は南アメリカ原産の多年生草本で、日本には江戸時代に渡来し、現在では暖地の各地に分布しております。花は美しい紫紅色です。また、繁殖力はカタバミより旺盛です。

17. ハマスゲ

海辺の日当りのよい砂地の原野・河岸・畑などに多く生える多年生草本です。根茎を地中にのばして繁殖し、その先端に新しい塊茎をつけます。また、株もとには一つの古い塊茎があります。

葉は叢出し、狭線形で末端はとがっています。夏秋のころに葉中から稈をだし、直立して高さ20~30cmくらいとなり、その頂きに、カヤツリグサにやや似た花穂をつけます。

おわりに

各自の畑の雑草の種類を知り、そこへ作付ける作物名との関係において、有効・安全な防除法を実施することが大切です。防除法については、別の機会にゆずり終稿といたします。

〈作物部雑草防除第一研究室〉



ハマスゲ

畑作の主な雑草の図説 索引

- I 〈42年5月号〉 ツククサ、アカザ、ハコベ
- II 〈42年7月号〉 イスビエ、スベリビユ、タデ類
- III 〈42年8月号〉 スギナ、メヒシバ、エノキグサ
- IV 〈42年9月号〉 ヤエムグラ、ノミノフスマ、ナズナ
- V 〈42年11月号〉 イスビユ、カヤツリグサ、カラスビシャク
- VI 〈42年12月号〉 カタバミ、ハマスゲ